

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成26年2月27日(2014.2.27)

【公開番号】特開2012-152677(P2012-152677A)

【公開日】平成24年8月16日(2012.8.16)

【年通号数】公開・登録公報2012-032

【出願番号】特願2011-12356(P2011-12356)

【国際特許分類】

B 05 D 7/24 (2006.01)

G 02 F 1/1339 (2006.01)

B 05 C 9/12 (2006.01)

B 32 B 37/00 (2006.01)

B 05 C 5/00 (2006.01)

【F I】

B 05 D 7/24 301P

G 02 F 1/1339 505

B 05 C 9/12

B 32 B 31/00

B 05 C 5/00 101

【手続補正書】

【提出日】平成26年1月15日(2014.1.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

貼り合わせ対象となるワークに対して、電磁波の照射により硬化する接着剤を供給する接着剤供給装置において、

ワークに対して線状に接着剤を供給する供給部と、

前記供給部による接着剤の供給とともに、接着剤における前記ワークとの界面に対して、界面における接着剤の少なくとも一部が硬化するのに必要なエネルギーを有する電磁波を照射する照射部と、

を有することを特徴とする接着剤供給装置。

【請求項2】

前記ワークは、前記電磁波を透過する材質であり、

前記照射部は、前記ワークにおける接着剤が供給される面と反対側の面から、前記接着剤に電磁波を照射する位置に配置されていることを特徴とする請求項1記載の接着剤供給装置。

【請求項3】

前記照射部は、前記ワークにおける接着剤が供給される面と同じ面側から、前記接着剤に電磁波を照射する位置に配置されていることを特徴とする請求項1記載の接着剤供給装置。

【請求項4】

前記照射部は、前記接着剤における前記ワークとの界面に対して、前記電磁波を集中させる集中部材を有することを特徴とする請求項1～3のいずれか1項に記載の接着剤供給装置。

【請求項 5】

貼り合わせ対象となるワークに対して、電磁波の照射により硬化する接着剤を供給する接着剤供給方法において、

ワークに対して線状に接着剤を供給し、、

接着剤の供給とともに、接着剤におけるワークとの界面に対して、界面における接着剤の少なくとも一部が硬化するのに必要なエネルギーを有する電磁波を照射することを特徴とする接着剤供給方法。

【請求項 6】

前記ワークは、前記電磁波を透過する材質であり、

前記ワークにおける接着剤が供給される面と反対側の面から、前記接着剤に電磁波を照射することを特徴とする請求項 5 記載の接着剤供給方法。

【請求項 7】

前記照射部は、前記接着剤における前記ワークとの界面に対して、前記電磁波を集中して照射させることを特徴とする請求項 5 又は請求項 6 記載の接着剤供給方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】